



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.958 2014年12月8日

ARIBの動き

ARIB で APT 研修「次世代移動通信システム」の講義・発表等を実施

11月27日(木)、当会会議室で、APT (Asia-Pacific Telecommunity : アジア太平洋電気通信共同体) 研修「次世代移動通信システム実現に向けた取組」(総務省・YRP 研究開発推進協会共催、ARIB 協賛)の一環として、ARIB による講義と、各研修者からのカントリーレポートの発表を実施しました。

今回は、アジア・太平洋地域 9 か国の政府から 9 名の研修生 (バングラデッシュ、ブータン、中国、モンゴル、ミャンマー、パラオ、スリランカ、タイ、ベトナム) が参加しました。



APT 研修に参加された各国の研修生

午前中は、当会の横尾理事から「ARIB と標準規格」、KDDI の松永シニアディレクターから「第 5 世代移動通信システムに関するアドホック活動について」及び佐藤常務理事から「IMT-Advanced 標準化に関する最新の活動状況」についてそれぞれ講義と質疑を行いました。

午後は、ARIB 会員 6 社 11 名が加わり約 30 名が参加して、各国の研修生から電気通信主管庁の概要、周波数割当状況、移動通信関連の規制・政策、移動通信技術・サービスに関する最新動向等について、カントリーレポートの発表と質疑を行いました。

多くの国で 3G のサービスが急速に普及しており、一部の国では既に LTE のサービスが開始されているなど、アジア・太平洋地域の目覚ましい発展ぶりが紹介されました。

また、11月28日(金)及び12月1日(月)に、ARIB 会員である(株)日立国際電気、日本電気(株)及び(株)JVC ケンウッドの協力により企業訪問を実施し、各社の移動通信システムに関する取組みなどについての講義及び関連のデモや展示室の見学を行いました。

研修生からは強い関心が示され、活発な質疑が行われました。



カンントリーレポート発表の様子

今週の ARIB 内会合（12月8日～12月12日）

12月8日（月）電磁環境委員会 第14回委託研究作業班

12月10日（水）第212回業務委員会

12月10日（水）第2回ロボット用電波利用システム調査研究会

今週の国際会合（12月8日～12月12日）

今週は開催を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

周波数割当計画の一部を変更する告示案に係る意見募集

【平成26年11月28日発表】

総務省は、衛星通信システムの新たな利用の需要に対応するため、今般、周波数割当計画（平成24年総務省告示第471号）の一部を変更する告示案を作成しましたので、平成26年11月29日（土）から平成27年1月5日（月）までの間、意見を募集します。

詳細については [【平成26年11月28日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp